

地域包括支援センターだより

令和7年10月発行 第35号

今回は、10月と12月に行う事業のお知らせです。

介護をする家族の方、介護の仕事に興味のある方など、みなさんの参加をお待ちしています！！

第1弾

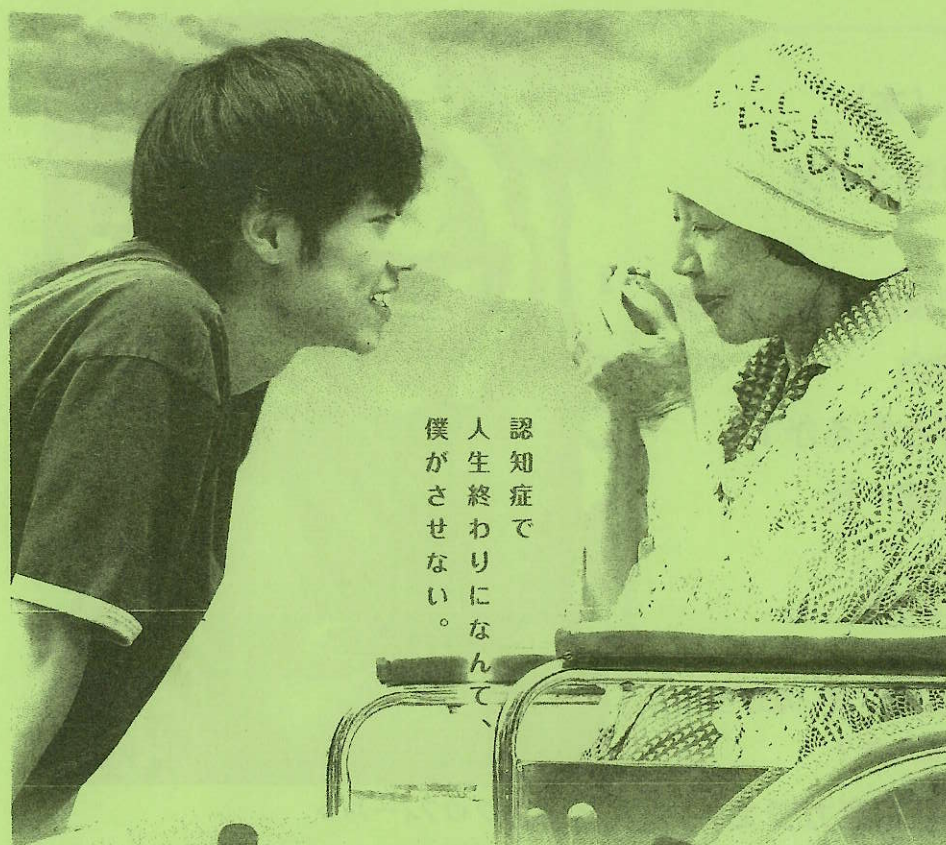
映画「ケアニン」特別上映

入場無料！

日時 令和7年10月28日（火）午後6時30分～8時20分

会場 長瀬町役場 3階大会議室

定員 先着100人（長瀬町民、秩父地域介護事業所職員対象）



認知症で
人生終わりに
なると、
僕がさせない。

ケアニン

～あなたでよかった～

戸塚純貴 松本若菜 山崎 一/水野久美

藤原令子 菜葉 菜 小市慢太郎

監督：鈴木浩介 主題歌：香川裕光「星降る夜に」

原案：エグゼクティブプロデューサー・山崎光希 プロデューサー・吉見美穂/全盛定明/長田安正/榎本太郎 共同プロデューサー・小川明日香 特別協力：加藤忠順（赤いけむ）
脚本：森村誠也 音楽：湯浅 浩二 撮影：西村敏彦 照明：名所謙史 美術：森田 都留寿 録音：奥松賢太郎 編集：佐野由起子 技術プロデューサー：瀬戸井正俊 監製：神谷典弥
ラインプロデューサー：平山高志 介護指導：鈴木 良 スタイリスト：田中トモコ/廣野正樹 ヘアメイク：遠山直美
特別協賛：UAEセンター日本介護クラウドユニオン/東北福祉大学/株式会社アズパートナーズ/株式会社エス・エム・エス/株式会社長谷工シアターホールディングス/株式会社デジタル・スタンダード
制作：「ケアニン」製作委員会（ワンダーラボラトリー/ライオン/コナックサービス/ノビビチアース/エイチ・エドエンタテインメント/HORIZON/エイチエムプラス）
配給：宣伝：ユナイテッドエンタテインメント ©2017「ケアニン」製作委員会 2017年/日本/カラー/ステレオ/105分
出演：原主の出演 神田川 文部科学省特別認定作品 後援：秩父市

www.care-movie.com



<ストーリー>

大森圭（男性・21）は新人の介護福祉士。

高校卒業後、これといってやりたいことがなかった圭は、漠然とした理由で介護の専門学校へ入学。

卒業後、圭が働くことになったのは、郊外にある小規模介護施設。

認知症の高齢者たちと上手くコミュニケーションが取れず、悩む日々が続く中、圭が初めてメインで担当することになったのは、認知症の星川敬子79歳。

試行錯誤しながらも、先輩スタッフたちの協力もあり、少しずつ敬子との関係性を深めていく。

「なんとなく」で始めた介護の仕事に、いつしか本気で向き合うようになっていく圭だったが……。

★申込み

10月1日（水）から24日（金）に、長瀬町地域包括支援センター（66-3111内線142・143）へご連絡ください。

★お願い

駐車場は、長瀬町役場または保健センターをご利用ください。スペースに限りがありますので、乗り合わせでお越しください。

*この映画上映は、認知症の正しい理解の普及啓発、介護職員の認知症対応力向上・人材確保を目的に実施します。

第2弾

ウェルカム!
オレンジカフェ

認知症×落語 IN 長生館

オレンジカフェは、認知症について興味を持つ方ならどなたでも参加していただけるオープンなカフェです。12月はスペシャルバージョン！認知症×落語IN長生館です。

認知症になっても暮らしやすい、みんなが主役の地域づくりをめざして、多くの方の参加をお待ちしています。

日時：12月11日(木)

午後1時30分～3時30分

(午後1時開場)

場所：長生館(長瀬町大字長瀬449番地)

内容：●認知症の落語講演会

『認知症が怖くて歳がとれるか!』

講師：介護亭 楽珍氏

人は誰もが歳をとり、老いていきます。
認知症って怖い? になったらおしまい?
現役ケアマネジャーの創作落語で、笑いながら
一緒に認知症について考えてみませんか?

●カフェコーナー(認知症カフェ)

対象：長瀬町民の方 先着100名

入場料：500円(カフェ飲み物代)

申込み：11月21日(金)までに

長瀬町地域包括支援センターへ

☎ 66-3111(内線142・143)

※ 送迎が必要な方はご相談ください。



＜講師プロフィール＞

介護亭 楽珍氏(内村 英徳氏)

★「あのよ～エンターテインメント」代表

★主任ケアマネジャー

介護の経験を生かし、「人が老いること」や「認知症」などをテーマにした落語を作り、全国各地で落語活動を行っている。そのほか、高校や福祉関係者への講演活動を行うなど、幅広く活動中。

高齢者の方のご相談は・・・

長瀬町地域包括支援センター 電話66-3111(内線142/143) FAX66-3564

